

天候に恵まれ、春の運動会が歓声響く



元気いっぱい3歳児おゆうぎ「ウキウキ、ゆめいろハート」(幼児センター)

東川小学校(前田昭彦校長 361人)、第一小学校(岡本美雪校長、31人)の2校開催となった翌3日は、最高気温27度(午後1時前)まで上がって時折日も差し、うっすらと汗ばむ初夏の陽気に恵まれました。

翌週の9日は、幼児センター(伊藤和代園長、250人)で開きました。前週から一転して最高気温が約12度(午前11時40分ごろ)までしか上がらず、やや肌寒い曇天の一日でした。幼児センターでは旭川福祉専門学校子ども

の2カ所で開きました。第三小学校では、旭川大学コミュニティ福祉学科看護学科と同大短大部の学生17人が今年も地区対抗ゲームや恒例の綱引き競技に力を発揮しました。

東川養護学校では、今年も東川高校の13人が高等部の生徒と一緒に運営をお手伝いしました。前日の肌寒さも回復して日ざし

も温かく、この日を楽しみにしていた元気いっぱいの笑顔がグラウンドに弾けました。

町内小学校、幼児センターの運動会は6月2日の第二小学校を皮切りに、各学校で開催日がずれて開かれました。総じて運動会日和に恵まれ、各地区では地域一体となって応援の歓声がグラウンドに響きました。

今年季の皮切りとなった第二小学校(大垣秀彦校長、41人)開催日の2日は、日中曇り日だったものの最高気温は約24度(午後2時半ごろ)とほぼ平年並みの穏やかな日和に恵まれました。



1年生の「親子でなかよし」(東川小)



3、4年生の借り物競走「かがやけ一っ子」(第一小)



競技開始前の応援合戦(第二小)



「あつまれ! 三っ子サポーター」(第三小)



小学部高学年の「いっしょに はこぼう!!」(養護学校)